

公益財団法人 滋賀県暴力団追放推進センター

令和 8 年度 事業計画

公益財団法人 滋賀県暴力団追放推進センター

1 基本方針

本年度は、設立後35年目を迎え、物価高騰等の影響による厳しい財政事情の中、より効果的な組織運営を図りながら、暴力団排除思想の普及啓発、暴力相談の受理等、被害者の救済、地域・職域における暴力団排除活動の支援、暴力団離脱者等の援助活動に重点を置き、暴力団対策法の定めるところにより暴力団の根絶を図り、もって「暴力のない明るく住みよい郷土しが」の実現に寄与するため、次の事業を実施する。

2 事業計画

(1) 暴力団排除思想の普及および啓発活動

暴力団排除気運の醸成のため、暴力団追放滋賀県民大会の開催をはじめ、暴力追放功労団体等の表彰、インターネット等による広報啓発活動、機関誌「暴迫しが」の発行やポスター等各種暴力追放資料の作成配布、賛助会員募集活動等を通して、暴力団排除意識の高揚や啓発活動を行う。

(2) 暴力団追放関係組織活動の推進と援助

地域・職域における暴力団排除活動の支援のため、暴力追放資料の配布、組織活動支援金の交付等を行うとともに、情報交換会・研修会等の開催や暴力団排除組織等を通じて暴力団排除運動を強力に支援する。

(3) 暴力相談および暴力団離脱者等の援助

顧問弁護士の委嘱等により相談体制の強化や広報活動を充実させるとともに、日常の面接、電話および電子メールによる暴力相談を行うほか、彦根市において定期相談所を、また、その他の各地区においても巡回暴力相談所を開設するなど、県民が相談しやすい環境整備に努めるとともに、積極的な暴力相談活動を行う。さらに、弁護士会、警察本部ならびに関係行政機関、団体および企業等と連携し、暴力団離脱者等に対する社会復帰対策のための就労支援、少年保護活動等の援助活動を推進するなど、効果的な県民救済活動を展開する。

(4) 暴力団関連事犯被害者の救済

暴力団関連事犯被害等に係る損害賠償等訴訟費用および被害修復費用の無利子貸付事業ならびに暴力団関連事犯被害者に対する見舞金の支給を行う。

(5) 少年指導委員に対する研修

少年に対する暴力団の影響排除活動のため、少年指導委員に対する研修を実施する。

(6) 調査研究事業

地域暴力追放住民会議担当者部会、公共料金等暴力対策部会および宿泊事業者暴力団対策部会の開催ならびに暴力追放事業の効果的推進のための調査研究を実施する。

(7) 暴力団監視事業

暴力追放モニターの委嘱を行い、モニター連絡会議や情報交換会を開催するほか、暴力団情報ネットワークにより各企業に対し「暴迫トピックス」を発信する。

(8) 受託事業

公安委員会からの受託事業である不当要求防止責任者に対する定期講習および選任時講習を実施する。

収 支 予 算 書

自 令和 8 年 4 月 1 日
至 令和 9 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 経 常 活 動 区 分				
経 常 収 益				
資 産 運 用 益	9,642			
受 取 補 助 金 等	3,300			
事 業 収 益	1,375			
受 取 寄 付 金	5,700			
経 常 収 益 計	20,017			
経 常 費 用				
事 業 費	19,841			
管 理 費	4,677			
経 常 費 用 計	24,518			
(うち人件費)	12,198			
経常収益費用差額	△ 4,501			
税引前当期収益費用差額	△ 4,501			
法人税、住民税及び事業税	—			
法 人 税 等 調 整 額	—			
当 期 収 益 費 用 差 額	△ 4,501			

(注) 公益法人新会計基準適用初年度のため、公益法人会計基準の運用指針に基づき、前年度欄および比較欄は、空欄としている。

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 8 年 4 月 1 日
至 令和 9 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 経 常 活 動 区 分					
経 常 収 益					
資 産 運 用 益	4,821	—	4,821	—	9,642
受 取 補 助 金 等	3,300	—	—	—	3,300
事 業 収 益	1,375	—	—	—	1,375
受 取 寄 付 金	5,700	—	—	—	5,700
経 常 収 益 計	15,196	—	4,821	—	20,017
経 常 費 用					
事 業 費	19,841	—	—	—	19,841
管 理 費	—	—	4,677	—	4,677
経 常 費 用 計	19,841	—	4,677	—	24,518
(うち人件費)	8,457	—	3,741	—	12,198
経常収益費用差額	△ 4,645	—	144	—	△ 4,501
税引前当期収益費用差額	△ 4,645	—	144	—	△ 4,501
法人税、住民税及び事業税	—	—	—	—	—
法人税等調整額	—	—	—	—	—
当期収益費用差額	△ 4,645	—	144	—	△ 4,501

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 8 年 4 月 1 日
至 令和 9 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和 7 年度 事業 報告

公益財団法人 滋賀県暴力団追放推進センター

1 事業 概要

物価高騰等による財政事情が非常に厳しい状況であるが、各事業について積極的な推進に努め、暴力団排除思想の普及啓発、暴力相談の受理、被害者の救済、地域・職域における暴力団排除活動の支援及び不当要求防止責任者講習等に重点を置き、次のとおり事業を推進した。

2 事業 実績

(1) 暴力団排除思想の普及および啓発活動

暴力団排除気運の醸成のため、暴力団追放滋賀県民大会の開催をはじめ、暴力追放功労団体等の表彰、インターネット等を活用した広報啓発活動、機関誌「暴追しが」の発行、ポスター・パンフレット等各種暴力追放資料の作成配布およびDVD等を活用した啓発活動を行った。

(2) 暴力団追放関係組織活動の推進と援助

暴力団排除活動の支援のため、地域・職域の研修会や暴力追放会議等に参加して講演および暴力追放資料の配布や支援金の交付を行った。

(3) 暴力相談および暴力団離脱者等の援助

相談体制および広報活動を強化充実し、日常の面接、電話および電子メールによる暴力相談のほか、各地区暴力団追放組織との共催による巡回暴力相談所の開設、彦根市における定期暴力相談所の開設、弁護士会および警察本部との共催による民事介入暴力相談所の開設などの各種相談活動を行った。また、暴力団離脱者等社会復帰対策協議会を開催し、就労支援を中心に社会復帰対策の支援基盤強化を図った。

(4) 少年指導委員に対する研修

少年に対する暴力団の影響排除活動のため、少年指導委員に対する研修を実施した。

(5) 調査研究事業

地域暴力追放住民会議担当者部会、公共料金等暴力対策部会および宿泊事業者暴力団対策部会を開催した。また、全国暴力追放運動推進センターが主催する会議に参加し、各都道府県センターとの連携強化を図った。

(6) 暴力団監視事業

暴力追放モニターを委嘱して、暴力団に対する監視活動の強化を行うほか、モニター連絡会議を開催して情報交換等による暴力団排除の徹底と連携の強化を図った。

(7) 受託事業

公安委員会からの受託事業である不当要求防止責任者に対する定期講習および選任時講習を実施した。

正味財産増減計算書

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	9,498,229	9,479,832	18,397
特定資産運用益	454,134	44,606	409,528
受取補助金等	2,292,275	2,282,070	10,205
事業収益	993,020	840,832	152,188
受取寄付金	5,505,000	5,470,000	35,000
雑収益	12,534	5,416	7,118
経常収益計	18,755,192	18,122,756	632,436
(2) 経常費用			
事業費	14,056,423	13,203,842	852,581
管理費	4,625,720	4,318,976	306,744
経常費用計	18,682,143	17,522,818	1,159,325
(うち人件費)	12,195,691	11,497,737	697,954
評価損益等調整前当期経常増減額	73,049	599,938	△ 526,889
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	73,049	599,938	△ 526,889
当期一般正味財産増減額	73,049	599,938	△ 526,889
一般正味財産期首残高	26,295,646	25,695,708	599,938
一般正味財産期末残高	26,368,695	26,295,646	73,049
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	—	—	—
指定正味財産期首残高	756,530,000	756,530,000	—
指定正味財産期末残高	756,530,000	756,530,000	—
III 正味財産期末残高	782,898,695	782,825,646	73,049

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経 常 増 減 の 部					
(1) 経 常 収 益					
基本財産運用益	4,749,115	—	4,749,114	—	9,498,229
特定資産運用益	454,134	—	—	—	454,134
受取補助金等	2,292,275	—	—	—	2,292,275
事業収益	993,020	—	—	—	993,020
受取寄付金	5,505,000	—	—	—	5,505,000
雑収益	12,534	—	—	—	12,534
経常収益計	14,006,078	—	4,749,114	—	18,755,192
(2) 経 常 費 用					
事業費	14,056,423	—	—	—	14,056,423
管理費	—	—	4,625,720	—	4,625,720
経常費用計	14,056,423	—	4,625,720	—	18,682,143
(うち人件費)	8,465,307	—	3,730,384	—	12,195,691
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 50,345	—	123,394	—	73,049
評 価 損 益 等 計	—	—	—	—	—
当 期 経 常 増 減 額	△ 50,345	—	123,394	—	73,049
当期一般正味財産増減額	△ 50,345	—	123,394	—	73,049
一般正味財産期首残高	25,747,164	—	548,482	—	26,295,646
一般正味財産期末残高	25,696,819	—	671,876	—	26,368,695
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	—	—	—	—	—
指定正味財産期首残高	756,530,000	—	—	—	756,530,000
指定正味財産期末残高	756,530,000	—	—	—	756,530,000
III 正味財産期末残高	782,226,819	—	671,876	—	782,898,695

貸 借 対 照 表

令和 8 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	6,057,285	6,098,963	△ 41,678
前 払 金	106,382	85,398	20,984
流 動 資 産 合 計	6,163,667	6,184,361	△ 20,694
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	21,530,000	21,530,000	—
投 資 有 価 証 券	727,611,912	727,327,508	284,404
基 本 財 産 合 計	749,141,912	748,857,508	284,404
(2) 特 定 資 産			
差 止 請 求 普 通 預 金	4,010,109	4,002,113	7,996
救 済 事 業 普 通 預 金	3,078,449	3,072,311	6,138
投 資 有 価 証 券	20,000,000	20,000,000	—
特 定 資 産 合 計	27,088,558	27,074,424	14,134
(3) そ の 他 固 定 資 産			
構 築 物	58,624	85,084	△ 26,460
什 器 備 品	414,300	599,195	△ 184,895
電 話 加 入 権	74,984	74,984	—
そ の 他 固 定 資 産 合 計	547,908	759,263	△ 211,355
固 定 資 産 合 計	776,778,378	776,691,195	87,183
資 産 合 計	782,942,045	782,875,556	66,489
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
前 受 金	—	5,000	△ 5,000
預 り 金	43,350	44,910	△ 1,560
流 動 負 債 合 計	43,350	49,910	△ 6,560
負 債 合 計	43,350	49,910	△ 6,560
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
基 本 財 産	756,530,000	756,530,000	—
指 定 正 味 財 産 合 計	756,530,000	756,530,000	—
(うち基本財産への充当額)	(756,530,000)	(756,530,000)	(—)
2 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	26,368,695	26,295,646	73,049
(うち特定資産への充当額)	(△ 7,388,088)	(△ 7,672,492)	(284,404)
(うち特定資産への充当額)	(27,088,558)	(27,074,424)	(14,134)
正 味 財 産 合 計	782,898,695	782,825,646	73,049
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	782,942,045	782,875,556	66,489